

2020(令和2)年度 相愛大学 人文学部人文学科 「出前講座一覧」

教員名	専攻	テーマ（1）	内 容	テーマ（2）	内 容
千葉 真也	近世日本文学	辞書が教えてくれること	辞書はことばの意味を教えてくれるだけではありません。『枕草子』の「春はあけぼの」がどんなに新鮮だったか、幕末から明治にかけて人々の暮らしがどんなに激しく変わったか、辞書を道具に実感してみましょう。	「揚げば尊し」を読む	卒業式の定番「揚げば尊し」は、あまり歌われなくなりました。二番の「身を立て名をあげ」の解釈を、出典である『孝経』、小学唱歌集の注釈書などで確かめると、時代や読者層によって受け止め方が違ってくることが分かります。
荒井 真理亜	近代日本文学	エンディングが違う！？ —「羅生門」の成立過程—	教科書でおなじみの芥川龍之介の「羅生門」。初めて発表された時、最後の一文は皆さんの知っている「下人の行方は誰も知らない」ではありませんでした。「羅生門」が今の〈形〉になるまでを一緒に追いかけてみましょう。	〈大阪〉を読んでみよう！ —作家たちが描いた大阪—	皆さんは大阪が出てくる小説を知っていますか？ 実は、様々な作家が多彩な大阪の姿を描いています。それらを実際と比較しながら、大阪の描かれ方について考えます。皆さんにとっても身近な場所が出てくるかもしれませんよ。
阿尾 あすか	日本古典文学 中世和歌	日本の言語文化 —和歌と言葉遊び—	和歌には枕詞、掛詞に序詞、縁語と、さまざまな言葉の技巧があります。こうした言葉の技巧は、その一つ一つが古代からの言葉の文化の結晶で、その言語文化は実は皆さんの身近な言葉遊びにも受け継がれています。言葉遊びとしての和歌を楽しみましょう。	恋を知らなくても恋の歌は作れる	皆さんのよく知っている『百人一首』には多く恋の歌が入っています。しかし、その中には恋をしないで作った恋の和歌がいくつも入っています。実は恋を知らなくても実は苦しい恋の歌は詠めたのです。その種明かしをします。
山本 幸男	日本古代史	奈良時代の古文書を読もう	東大寺の正倉院には、奈良時代に行われた写経に関する文書が大量に伝来しています。その中から、写経従事者の欠勤届や借金の証文などを取り上げ、当時の人々の息吹に触れます。	海を渡った青春 —遣唐使秘話—	8世紀初に成立した律令国家を維持運営するには、最新の唐文化の導入が不可欠。その役割を担ったのが遣唐使ですが、そこには多くの留学生が含まれていました。命をかけて唐に渡った若者たちの行方を追いかけてみます。
高木 学	サブカルチャー論	アニメと現代社会	大ヒットしたアニメ作品を社会情勢や若者気質と結びつけながら解説します。エヴァンゲリオン、君の名は。、刀剣乱舞、異世界系作品、鬼滅の刃など数々のヒット作品を分析しています。解説を希望される作品があれば対応します。	ゲームを学ぼう	現在人気のスマホゲームを始め、家庭用ゲーム機、あるいはカードゲーム・ボードゲーム、TRPG、さまざまなゲームが人気を博していますが、それらの差異、共通点などを考えながらゲームの面白さの考えていきます。
釈 徹宗	宗教学・仏教学	宗教について考える	社会や人間を知るには宗教の問題を避けて通ることはできません。また、宗教を知ることによって、社会や人間のありさまが見えてきます。「宗教とは何か」、また仏教・キリスト教・イスラム教など主要宗教の特徴など、ポイントを概説します。	現代人のための仏教	「現代人特有の苦悩」と向き合うのに、仏教的視点が重要でないかと思われる。仏教は、哲学的要素や臨床心理学的要素が強い宗教です。また私たちの周りには、豊かな仏教文化が開花しています。こうした仏教のアウトラインをお話しします。
井上 陽	仏教学・仏教文化学	砂に埋もれた遺跡と交易と仏教と —シルクロードの仏教—	中央アジアの砂漠世界は人が生きてゆくにはあまりに厳しい。点在するオアシスとそれを結ぶ交易路が微かな生命線でした。覆われた砂をとり払うと遺跡としての仏教が露わとなります。そこに眼を向け、耳を傾け、古代の人々へ思いを馳せてみましょう。	遥か天竺をめざして —三蔵法師・玄奘の旅—	『西遊記』の主人公として知られる三蔵法師こと玄奘は、7世紀ふるさと中国を離れ、遥かインド（天竺）をめざしました。それを伝える旅行記は、玄奘の旅がどのようなものであったのかを詳しく伝えています。彼の旅を通して古代への旅に出かけましょう。
佐々木 隆晃	真宗学・仏教学	お経って何が書いてあるの？	お経って何が書いてあるのか、聞いただけではわからないですよね。そこには2500年もの間、人々を支え続けてきた何かがあるはず。私の心の動きや私の見方などを踏まえて考えてみたいと思います。	本願寺に行ってみよう	お寺って行ったことありますか？京都や大阪には歴史に大きな影響を与えたお寺がたくさんあります。本願寺、親鸞、蓮如、顕如、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康などなど、歴史にふれながら、お寺という空間を感じてみましょう。
坂田 真穂	臨床心理学・発達心理学	ストレスと上手に付き合おう！	現代はストレス社会だといわれています。勉強やクラブ活動、友達関係や恋愛など、皆さんの悩みは尽きないでしょう。ストレスは、溜めこまずに上手に付き合うことが大切です。ストレスの正体を探るとともに、一人一人に合ったストレスの解消法について考えます。	私らしさって何？ ～アイデンティティについて～	「私ってどう見られているのかな？」と気になることはありませんか？人が思っている自分像と本当の自分は違うと感じることもあれば、ふとした時に「こんな一面もあったんだ！」と我ながら驚くこともあるでしょう。自分自身を知って、自分を好きになる話をしたいと思います。
西迫 成一郎	社会心理	親密な人間関係 —好意と恋愛感情の心理学—	みなさんの周りには、非常に親しみをもって付き合っている人達もいることでしょう。講座では、われわれはまわりの人とどのような理由で親密な関係を作ることになるのかということを中心にお話しし恋愛の心理学についても授業をします。	集団の中の人間	私たちは、いろいろな集団に所属して日々の生活をおくっています。家族集団、仲良し集団、学級集団などです。この講座では、集団とはそもそも何かの説明からはじめ、集団活動の特徴やリーダーシップの話をします。
益田 圭	産業組織心理 人権	人を見る目は確かです！？	誰かがどんな人間かを考えるときに、人間の判断に知らず知らずのうちに影響を与えてしまうステレオタイプ。ステレオタイプとはどのようなもので、私たちの「人を見る目」にどのように影響するのかを考えます。	「心」って、どんなもの？	心理学がどのようなものかについて、「心」と「物」との違いを手がかりに考えます。人間が何かを見ることは、カメラで映像を映すこととは違って「心」が働いていることなども簡単な実験で示して実感してください。
Johan Alsdorf	英語教育 異文化間コミュニケーション	非言語コミュニケーション	人は表情や視線、ジェスチャーなど言語以外の様々な方法でコミュニケーションを取ります。このようなnonverbal communicationの役割、そしてその重要性を活動を通して一緒に考えます。	英訳について考える	日本語を英語にするというのは、ただ単に言葉を入れ替えればいいという単純なものではありません。英訳の難しさ、そして奥深さを短い文や歌を通して一緒に考えます。
石川 玲子	イギリス文学・文化	マザーグースから見ることばと文化	マザーグース(の唄)とはイギリスやアメリカで親から子へと歌い継がれてきた子どもたちのための詩歌の総称です。マザーグースの唄を楽しみながら、日本語と英語の違いや、イギリス、アメリカの歴史や慣習について学びます。	英語で短編小説を読んでみよう	0.ヘンリーの短編小説「二十年後 ("After Twenty Years")」を読んでみましょう。原作と合わせて翻訳を利用しますが、いくつかの英語の語彙や表現に注目して、物語を味わいたいと思います。また、物語の文化的な背景についても学びます。
中村 圭爾	中国前近代史	中国の江南文化と日本	中国の長江下流南岸に広がる江南地方には、3世紀の三国の呉の頃から、独特の文化が発展しました。その文化が古代日本にどのように関係しているかを、さまざまな方面から考えます。	本当の三国志	小説・映画・テレビ・マンガ・ゲームで有名な三国志。でもそれは本当の三国志の姿でしょうか。じつはそこにはさまざまな作り話がつけ加わっています。本当の三国志の歴史はどのようなのか、歴史の原点にもどって考えます。
藤谷 忠昭	情報社会・地域社会	情報と社会	電話の歴史を辿りながら、情報機器の変化による家族、地域社会、個人の意識の変化について解説します。とりわけ携帯電話・スマホの出現によるコミュニケーションの変化について考えます。	基地と地域社会	沖縄の歴史を辿りながら、米軍基地の現状と地域社会への影響を解説します。報道などでたびたび話題となり、選挙などでも争点となる沖縄の課題と日本の防衛について、理解を深めるための基礎的知識の習得を目指します。
向井 光太郎	マーケティング 経営学	ヒット商品とブランド	私たちの生活を多くの商品 (Product) やサービス (Service) が支えています。その中には、皆さんのお気に入りやイチオシ! アイテムがあるでしょう。それらのアイテム自慢をし合いながら、ブランドのチカラを楽しく学びましょう。	スニーカーとマーケティング	通う、行く、買う、会う、踊る、走る、学ぶ、漕ぐ・・・1日のたくさん動きを共に過ごす相棒としてのスニーカーから、製品とお客様を結びつけるマーケティングの世界を体感します。スニーカー大好き教員と共に面白く学びましょう。
岡田 大輔	図書館情報学・ 学校図書館	図書館の本の品ぞろえ	図書館では「読む人が多い人気の本」と「個人では買えない価値のある本」のどちらを買えばいいのでしょうか。もちろん、バランスが大切なのですが、また、市の図書館と学校の図書室では何か変えないといけないのでしょうか。	大学の学びと高校の学びとの違い	大学では先生が知っていることを教えてもらうだけではありません。大学生でも「世界で初めての発見」はできます。ただ、それには、学ぶ内容・テーマを自分で決めなければなりません。大学生が行うテーマの決め方の授業を体験しましょう。
長谷川 精一	教育史・思想史	森有礼の思想について	初代文部大臣となった森有礼の思想に指導に関して、その生涯と思想形成、国民創出論と教育制度との関係という点から考えます。	ハーバート・スペンサーの思想について	19世紀後半のイギリスの思想家・ハーバート・スペンサー (Herbert Spencer) の思想に関して、倫理思想、社会思想を中心として考えます。
沼田 潤	異文化間教育	記憶のはたらきと学習	何かを学び理解するとき、記憶が重要な役割を果たしています。本講義では、記憶のはたらきに目を向けながら、学習を進める上で重要なポイントを考えます。	共生社会における「偏見」という問題	多様な背景を有する他者と共に共生社会を実現していくことは、我々が取り組むべき重要課題です。本講義では、「偏見」に焦点を当てながら、共生社会実現の問題点を考えていきます。